

## 工事成績評点の考査項目別運用表

### 別紙-3（検査員）

---

#### 3. 出来形及び出来ばえ

- (1) コンクリートブロック等二次製品の多い工事（排水工，ボックスカルバート工等）
- (2) 補強土壁工事（テールアルメ工法等）
- (3) 砂防構造物工事（砂防えん堤）

考査項目別運用表

(検 査 員)

考 査 項 目	工 種	a	a’	b	b’	c	d	e																														
3. 出来形 及び 出来ばえ  Ⅱ. 品質	コンクリートブ ロック等二次製品の 多い工事  (排水工, ボックス カルバート工等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準，土木工事施工管理基準，その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4 参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため，監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため，検査職員が修補指示を行った。																														
		<div>●評価対象項目</div> <div><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。</div> <div><input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。</div> <div><input type="checkbox"/> 施工基面の床掘りが適切に行われ，必要以上に深く掘削するなど基面を乱すことなく施工していることが確認できる。</div> <div><input type="checkbox"/> 裏込め材，胴込めコンクリートの充填・締固めが充分で空隙が生じていない。</div> <div><input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせ又は，連結が適切で，裏込め材の吸出しの恐れがない。</div> <div><input type="checkbox"/> ブロック工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。</div> <div><input type="checkbox"/> 支持地盤の確認できる資料がある。</div> <div><input type="checkbox"/> 緊張等の管理がなされている。</div> <div><input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ，端部処理が適切である。</div> <div><input type="checkbox"/> ブロック（環境・緑化）の壁体重量が確認できる。</div> <div><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</div> <div><input type="checkbox"/> その他（理由：<div></div>）</div>																																				
<div>① 当該「評価対象項目」のうち，評価対象外の項目は削除する。</div> <div>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</div> <div>③ 評価値（        %）＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ）</div> <div>④ なお，削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</div>																																						
<div>●判断基準</div> <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">ばらつきで判断可能</th><th rowspan="2">ばらつきで 判断不可能</th></tr><tr><th>50%以下</th><th>80%以下</th><th>80%を 超える</th></tr><tr><th rowspan="4">評 価 値</th><th>90%以上</th><td>a</td><td>a’</td><td>b</td><td>b</td></tr><tr><th>75%以上 90%未満</th><td>a’</td><td>b</td><td>b’</td><td>b’</td></tr><tr><th>60%以上 75%未満</th><td>b</td><td>b’</td><td>c</td><td>c</td></tr><tr><th>60%未満</th><td>b’</td><td>c</td><td>c</td><td>c</td></tr></table>											ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%を 超える	評 価 値	90%以上	a	a’	b	b	75%以上 90%未満	a’	b	b’	b’	60%以上 75%未満	b	b’	c	c	60%未満	b’	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を 超える																																		
評 価 値	90%以上	a	a’	b	b																																	
	75%以上 90%未満	a’	b	b’	b’																																	
	60%以上 75%未満	b	b’	c	c																																	
	60%未満	b’	c	c	c																																	
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																						

補強土壁工事  (テールアルメ工 法等)	a	a’	b	b’	c	d	e																														
	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準，土木工事施工管理基準，その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4 参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため，監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため，検査職員が修補指示を行った。																														
	<div>●評価対象項目</div> <div><input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。</div> <div><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。</div> <div><input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。</div> <div><input type="checkbox"/> 施工基面の床掘りが適切に行われ，必要以上に深く掘削するなど基面を乱すことなく施工していることが確認できる。</div> <div><input type="checkbox"/> 支持地盤の確認できる資料がある。</div> <div><input type="checkbox"/> 地下排水工が施工時の湧水処理を含めて適切で，補強領域内に影響のないように施工してある。</div> <div><input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせ又は，連結が適切で，透水防砂材が設置されており，裏込め材の吸出しの恐れがない。</div> <div><input type="checkbox"/> ブロック工の基礎部，端部や隅角部・曲線部の処理が適切である。</div> <div><input type="checkbox"/> 補強材が適性に配置されているのが確認できる。</div> <div><input type="checkbox"/> 盛土材料の締固め管理が適正に行われており，締固め度が確認できる資料がある。</div> <div><input type="checkbox"/> その他（理由：<div></div>）</div>																																				
<div>① 当該「評価対象項目」のうち，評価対象外の項目は削除する。</div> <div>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</div> <div>③ 評価値（        %）＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ）</div> <div>④ なお，削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</div>																																					
<div>●判断基準</div> <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">ばらつきで判断可能</th><th rowspan="2">ばらつきで 判断不可能</th></tr><tr><th>50%以下</th><th>80%以下</th><th>80%を 超える</th></tr><tr><th rowspan="4">評 価 値</th><th>90%以上</th><td>a</td><td>a’</td><td>b</td><td>b</td></tr><tr><th>75%以上 90%未満</th><td>a’</td><td>b</td><td>b’</td><td>b’</td></tr><tr><th>60%以上 75%未満</th><td>b</td><td>b’</td><td>c</td><td>c</td></tr><tr><th>60%未満</th><td>b’</td><td>c</td><td>c</td><td>c</td></tr></table>										ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%を 超える	評 価 値	90%以上	a	a’	b	b	75%以上 90%未満	a’	b	b’	b’	60%以上 75%未満	b	b’	c	c	60%未満	b’	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を 超える																																	
評 価 値	90%以上	a	a’	b	b																																
	75%以上 90%未満	a’	b	b’	b’																																
	60%以上 75%未満	b	b’	c	c																																
	60%未満	b’	c	c	c																																
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																					

考査項目別運用表

( 検 査 員 )								
考 査 項 目	工 種	a	a’	b	b’	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ  II. 品質	砂防えん堤 ・ コンクリートえん堤 ・ 残存型枠 ・ ダブルウォール ・ ソイルセメント ・ 鋼製えん堤 (透過型)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準，土木工事施工管理基準，その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙－3 参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため，監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため，検査職員が修補指示を行った。
		<div>●評価対象項目</div> <div>【共通（全て）】<div><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており，コンクリートの品質（強度・w／c，最大骨材粒径，塩化物総量，単位水量，アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。<input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており，温度，スランプ，空気量等の測定結果が確認できる。<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が，当該現場の供試体であることが確認できる。<input type="checkbox"/> 運搬時間，打設時の投入高さ，締固時のバイブレータの機種が，施工条件及び気象条件に適しており，定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており，必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。<input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。<input type="checkbox"/> 基礎面を著しい凹凸のないように，平滑に仕上げていることが確認できる。<input type="checkbox"/> 掘削に当って，基礎面をゆるめないように施工し，浮石などの除去が適切に行われていることが確認できる。<input type="checkbox"/> 湧水及び漏水などがある場合，ポンプあるいは排水溝を設けるなどして排除していることが確認できる。<input type="checkbox"/> 岩盤床堀で発破使用する場合，仕上げ面を超えて発破を行ってないことが確認できる。<input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が，証明書類で確認できる。<input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。<input type="checkbox"/> その他 <div>理由：</div></div></div> <div>【コンクリートえん堤（残存型枠などを含む）】<div><input type="checkbox"/> 1 リフトを数層に分けて打込むときは，1 層の厚さを 40～50cm 以下としている。また，上層の締固は，下層が一体となるようバイブレータをかけていることが確認できる。<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。<input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に，基礎岩盤及び水平打継目のコンクリートについて，あらかじめ吸水させ湿潤状態にしたうえで，モルタルを塗りこむように敷き均していることが確認できる。<input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に，適切に打継目処理（圧力水等により，レイタンス，雑物を取り除くとともに清掃）を行っていることが確認できる。<input type="checkbox"/> リフトスケジュールにおいて，適切な打設間隔が確保されていることが確認できる。<input type="checkbox"/> 止水板が所定の位置に設置されており，接合が適切に行われていることが確認できる。<input type="checkbox"/> 残存型枠の品質・規格が，証明書等で確認できる。<input type="checkbox"/> コンクリート打設前までにさび，どろ，油等の有害物が，鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。<input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が，設計図書の仕様を満足していることが確認できる。<input type="checkbox"/> その他 <div>理由：</div></div></div>						

## 考查項目別運用表

(検査員)

3. 出来形及び出来ばえ	砂防構造物工事（砂防えん堤） ・コンクリートえん堤 ・残存型枠 ・ダブルウォール ・ソイルセメント ・鋼製えん堤（透過型）	<div>【ダブルウォール工法、ソイルセメント（SBウォール工法等）共通】</div> <div><div><input type="checkbox"/>材料（外部保護材、アンカー、タイロッドなど）の品質・規格が、証明書等で確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>外部保護材等の基礎部、端部などの処理が適切であることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>材料のかみ合わせ、連結又は補強材などが適性に配置されているのが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>外部保護材等に、ずれ、歪み、損傷などがないことが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>その他（理由：_____）</div></div> <div>【ダブルウォール工法】</div> <div><div><input type="checkbox"/>盛土材料の試験を行っており、土質が適正である。</div><div><input type="checkbox"/>盛土材料の締固め管理が適正に行われており、締固め度が確認できる資料がある。</div><div><input type="checkbox"/>タイ材などに影響がないように盛土材料の敷均し及び締固めを行っていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>その他（理由：_____）</div></div> <div>【ソイルセメント（SBウォール工法等）】</div> <div><div><input type="checkbox"/>土砂の材料試験が行われているとともに、ソイルセメントの配合試験を行っており、ソイルセメントの品質が確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>毎日の作業前、土砂の自然含水比を測定し加水量を決定するとともに、使用セメント量を確認し適切に管理していることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>ソイルセメントの混合において、土砂とセメントが適切に練り混ぜられ、均一になっていることが確認できる。また、必要な試験を実施している。</div><div><input type="checkbox"/>ソイルセメントの密度、強度が適切に管理されていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>ソイルセメントの打設前に、打継目処理（清掃・散水、処理材散布など）を適切に行っていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>ソイルセメントの養生が適正に行われていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>その他（理由：_____）</div></div> <div>【鋼製えん堤（透過型）】（コンクリート部分がある場合は、コンクリートえん堤の該当部分も採用）</div> <div><div><input type="checkbox"/>材料（鋼、アンカー、ボルト、塗料等）の品質・規格が、証明書等で確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>鋼材に損傷及び補修痕がなく施工されていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適正に行っていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。</div><div><input type="checkbox"/>その他（理由：_____）</div></div>																														
<div>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</div> <div>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</div> <div>③ 評価値（        %）＝該当項目数（    ）／評価対象項目数（    ）</div> <div>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</div>																																
<div>●判断基準</div> <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">ばらつきで判断可能</td><td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td></tr><tr><td>50%以下</td><td>80%以下</td><td>80%を超える</td></tr><tr><td rowspan="4">評価値</td><td>90%以上</td><td>a</td><td>a’</td><td>b</td><td>b</td></tr><tr><td>75%以上 90%未満</td><td>a’</td><td>b</td><td>b’</td><td>b’</td></tr><tr><td>60%以上 75%未満</td><td>b</td><td>b’</td><td>c</td><td>c</td></tr><tr><td>60%未満</td><td>b’</td><td>c</td><td>c</td><td>c</td></tr></table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a’	b	b	75%以上 90%未満	a’	b	b’	b’	60%以上 75%未満	b	b’	c	c	60%未満	b’	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																												
評価値	90%以上	a	a’	b	b																											
	75%以上 90%未満	a’	b	b’	b’																											
	60%以上 75%未満	b	b’	c	c																											
	60%未満	b’	c	c	c																											
注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																

考査項目別運用表

(検 査 員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形 及び 出来ばえ  Ⅲ. 出来ばえ	コンクリートブロッ ク等二次製品の 多い工事 (排水工, ボックス カルバート工等)	●評価対象項目 <div> <input type="checkbox"/> 二次製品等材料に細心の注意が払われている。                         <input type="checkbox"/> 通りが良い。                         <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い。または、クラックがない。                         <input type="checkbox"/> 天端，端部の仕上がりが良い。                         <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。                         <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。                     </div>		●判断基準 <div>                         該当 5 項目以上………… a                         該当 4 項目…………… b                         該当 3 項目…………… c                         該当 2 項目以下………… d                     </div>	
	補強土壁工事 (テールアルメ工 法等)	●評価対象項目 <div> <input type="checkbox"/> 二次製品等材料に細心の注意が払われている。                         <input type="checkbox"/> 通りが良い。                         <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い。または、クラックがない。                         <input type="checkbox"/> 天端，端部の仕上がりが良い。                         <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。                         <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。                     </div>		●判断基準 <div>                         該当 5 項目以上………… a                         該当 4 項目…………… b                         該当 3 項目…………… c                         該当 2 項目以下………… d                     </div>	
	砂防えん堤 ・ コンクリートえん堤 ・ 残存型枠 ・ ダブルウォール ・ ソイルセメント	●評価対象項目 <div> <input type="checkbox"/> 構造物の表面状態が良い。                         <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。                         <input type="checkbox"/> 天端仕上げ，端部仕上げ等が良い。                         <input type="checkbox"/> クラックが無い。                         <input type="checkbox"/> 漏水が無い。                         <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                     </div>		●判断基準 <div>                         該当 5 項目以上………… a                         該当 4 項目…………… b                         該当 3 項目…………… c                         該当 2 項目以下………… d                     </div>	
	砂防えん堤 ・ 鋼製えん堤 (透過型)	●評価対象項目 <div> <input type="checkbox"/> 構造物の表面状態が良い。                         <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。                         <input type="checkbox"/> 天端仕上げ，端部仕上げ等が良い。                         <input type="checkbox"/> クラックが無い。                         <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                     </div>		●判断基準 <div>                         該当 4 項目以上………… a                         該当 3 項目…………… b                         該当 2 項目…………… c                         該当 1 項目以下………… d                     </div>	